CIS系太陽電池のアルカリ金属添加制御と軽量ミニモジュール高性能化

石塚尚吾¹、上川由紀子¹、西永慈郎¹、増田泰造² ¹産業技術総合研究所 省エネルギー研究部門、²トヨタ自動車

研究の目的

太陽光発電の設置場所制約の克服

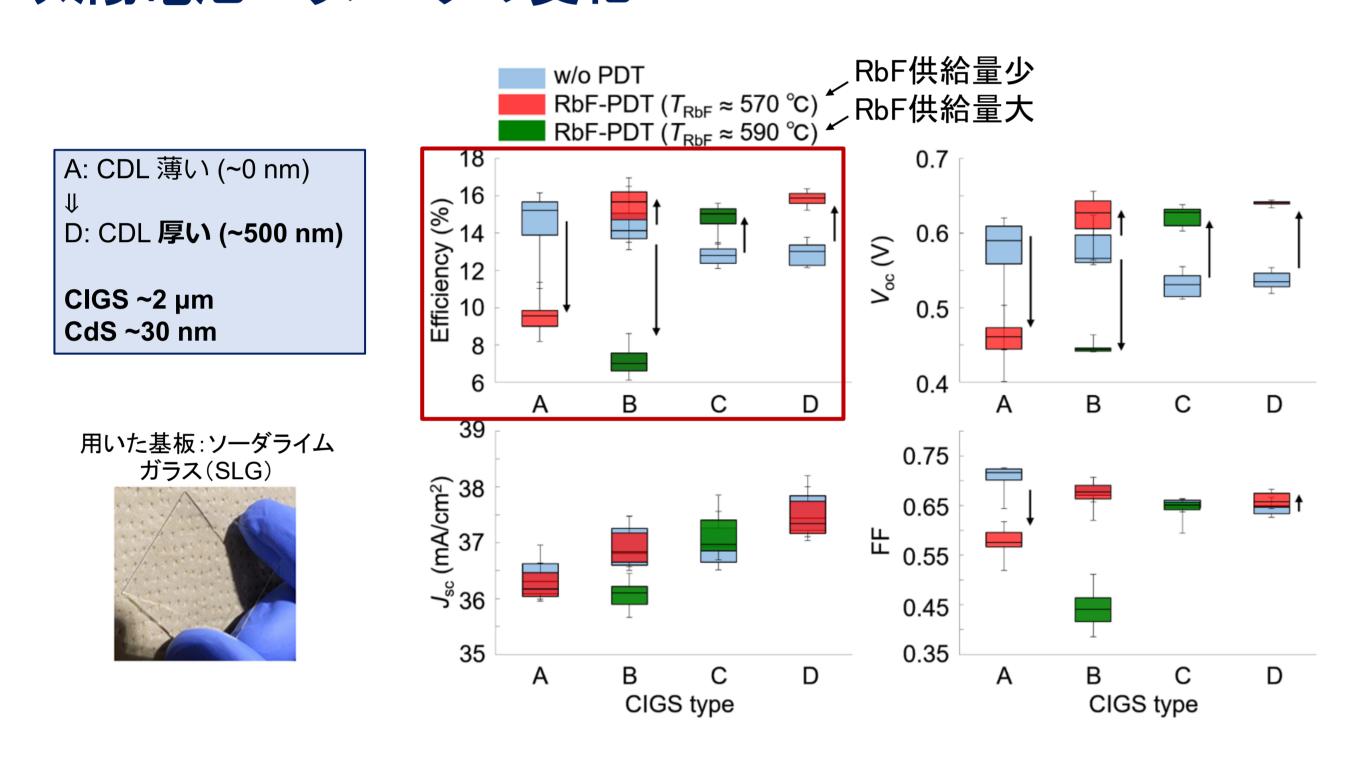


CIS系太陽電池におけるアルカリ金属添加効果

アルカリ金属添加によって光電変換効率が向上する効果は、CIS系光吸収層表面の銅欠乏層(CDL)の存在に左右されるが、これまでに、CDLは有る方が良い[1]、無い方が良い[2]、という相反する報告があり、検証が必要とされていた。

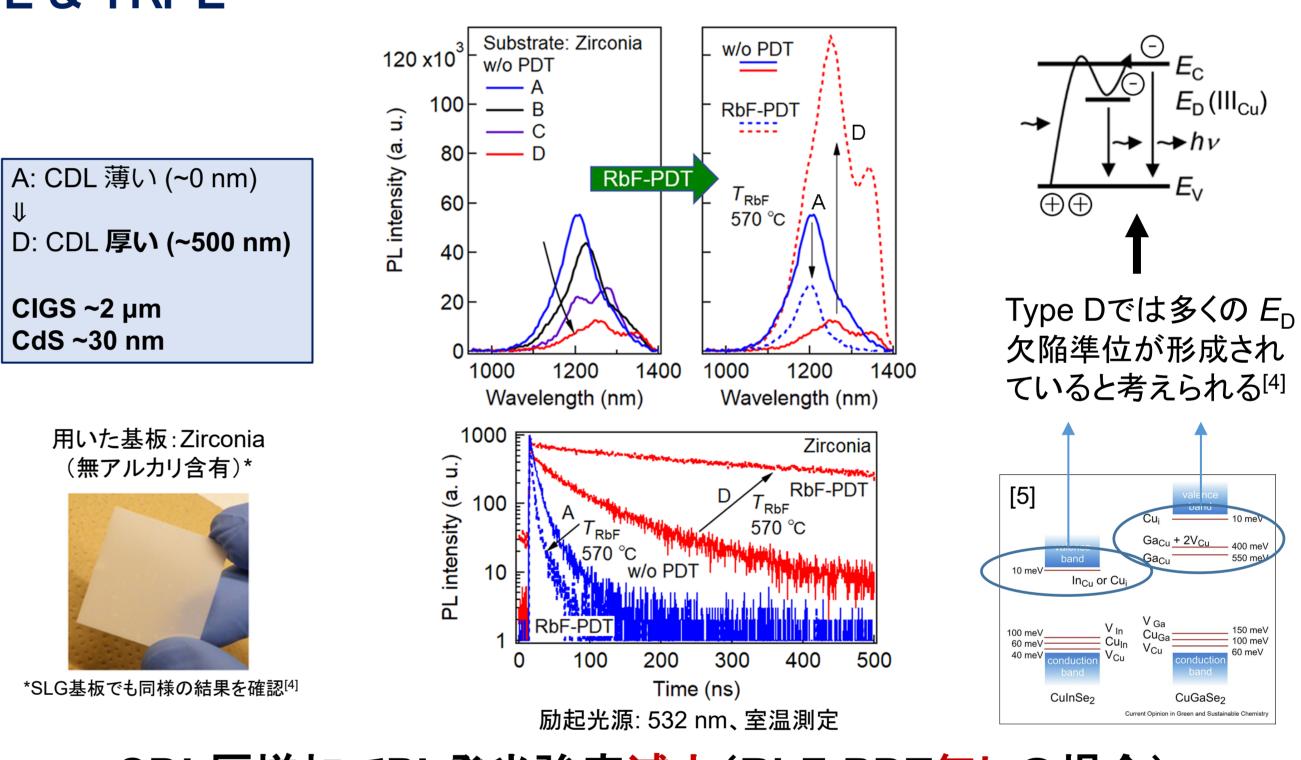
結果1. 小面積セルや薄膜を用いた基礎研究

太陽電池パラメータの変化



RbFポストデポジション(PDT)添加効果は、CIGS表面状態 (CDL thickness) と RbF供給量に強く依存

PL & TRPL



- -CDL厚増加でPL発光強度減少(RbF-PDT無しの場合)
- -CDL厚増加でPL発光強度増加(RbF-PDT有りの場合)
- ・CDL厚増加で発光寿命増加?⇒解釈には注意が必要

結果2. 軽量フレキシブルミニモジュールへの応用

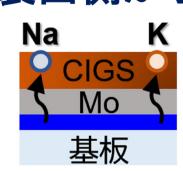
CIGS薄膜表面改質 (本研究)

OOORbF CDL CIGS Mo 基板

CIGS/CDL表面とRbF-PDT条件の最適化



裏面側からのアルカリ添加制御 [6]

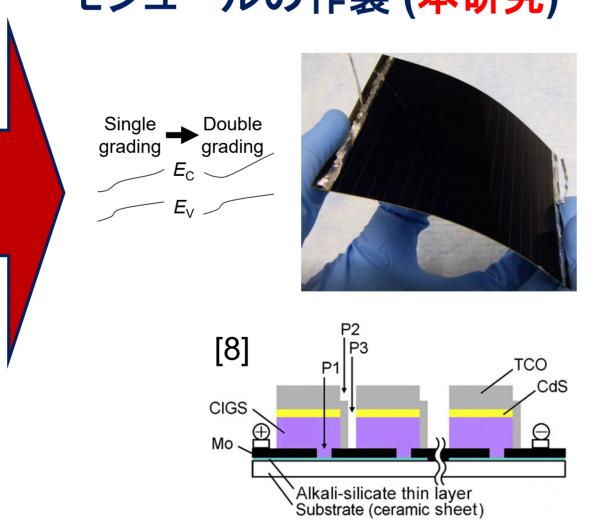


スパッタ形成アルカリ含有プリカーサ層 (ASTL)によるNa & K 拡散制御

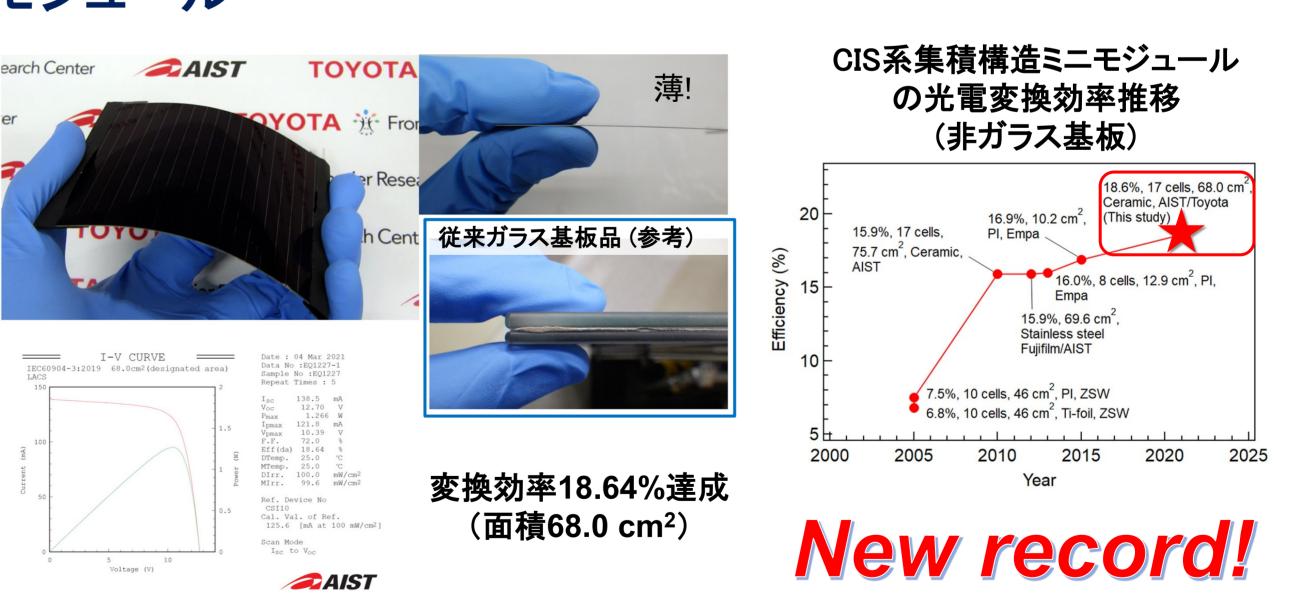


準安定アクセプタの活性化

集積型軽量フレキシブルミニ モジュールの作製 (本研究)



17セル集積構造の軽量フレキシブルCIS系太陽電池ミニモジュール



まとめ

- ・Cu欠乏層(CDL)には、アルカリ金属ハライドPDTによる性能向上を促進させる効果がある(効果はCDL厚やCIS系薄膜の組成比、アルカリ添加量などにも依存)
- ·CIGS光吸収層表面改質
 - +裏面からのアルカリ添加制御
 - 十熱光照射効果
- ⇒ 変換効率18.64%の集積型軽量フレキシブルCIGSミニモジュールの作製に成功

主社

本研究は、三菱財団自然科学研究助成(No.20190001)、JSPS 科研費(19K05282)、および一部 NEDOの支援によって実施されました。また、太陽電池デバイスの作製と評価において、樋口博文氏、飯岡正行氏、高橋秀樹氏のご協力に感謝します。

参考文献

- [1] T. Lepetit *et al.*, Prog. Photovolt. **25**, 1068 (2017).
- [2] T. Kodalle *et al.*, IEEE J. Photovolt. **9**, 1839 (2019).
- [3] A. M. Gabor *et al.*, Appl. Phys. Lett. **65**, 198 (1994).
- [4] S. Ishizuka *et al.*, Phys. Rev. Appl. **15**, 054005 (2021).
- [5] S. Siebentritt, Curr. Opin. Green Sustain. Chem. **4**, 1 (2017).
- [6] S. Ishizuka et al., J. Renew. Sustain. Energy 1, 013102 (2009).
- [7] J. Nishinaga et al., Appl. Phys. Express 10, 092301 (2017).
- [8] S. Ishizuka et al., Sol. Energy Mater. Sol. Cells. 94, 2052 (2010).